

集まった賛助会費の使い道

地域で集められた賛助会費は、様々な地域福祉活動に活用されています。

豊中のボランティア
イメージキャラクター
ボランちゃん



令和6年度の実績額

24,627,500円

でした

ご協力いただき、ありがとうございました!!

全体の55%

各校区(地区)福祉委員会の
自主財源として活用

13,448,050円

賛助会員募集中



全体の45%

市内全体の支え
合い活動で活用

11,179,450円

校区(地区)福祉委員会における 賛助会費の使い道(例)

(内容は校区(地区)によって異なります)

- 子ども食堂・子育てサロン・世代間交流
- 高齢者サロン事業
- 敬老の集い
- 災害支援訓練
- 広報紙の発行



市社協の賛助会費の使い道(例)

- ボランティアセンター運営
- 小中学校への福祉体験学習
- 災害時のボランティア支援
- マンション内のコミュニティづくり交流会
- 居場所づくり(子ども・引きこもりがちな若者・定年後の男性)
- 車いすの貸出し事業などの支え合い活動



【募集方法】

※下記いずれかの方法で
ご協力をお願いします



- ① 校区(地区)福祉委員会からの案内で
最寄りの校区(地区)福祉委員会で受付しています
※各校区(地区)により募集方法が異なります

- ② 社協広報紙「みんなの福祉」添付の振込用紙で
「みんなの福祉」(令和8年2月に全戸配布)に添付の
振込用紙をご利用ください

- ③ 社協ホームページのインターネット決済で

- ④ 所属団体からの案内で(特別賛助会員)

- ⑤ 社協事務所で

①～⑤のどのお申し込み方法でも、賛助会費のうち
55%はお住まいの地域(校区・地区)の福祉活動に、
45%は豊中市全域の様々な福祉活動に活用されます



詳細は動画を
ご覧ください
(QRコード)

③の
寄付フォーム
はこちら



社協
ホームページ

